

マスコットキャラクター・ロゴ素材

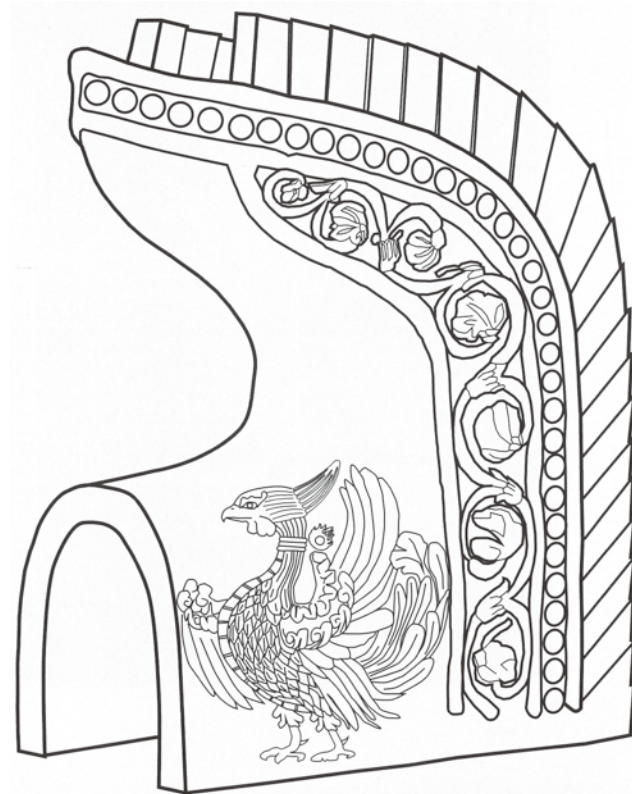
●鳳凰文鴟尾(ほうおうもんしび)

遺跡名 : 平安宮豊楽殿

時代 : 平安時代

押しポイント:

- ・鴟尾は寺院や宮殿の屋根の大棟の両端に付けられる飾り瓦です。
 - ・これは平安宮の豊楽殿の屋根の上に据えられていた、高さ約1.5mもある巨大な鴟尾。
 - ・モチーフの鳳凰は、古代中国に由来する想像上の霊獣で、天皇の徳や権威を表します。
- 平安京の成立にあわせて生まれたとされる鳳凰文の鴟尾。
- 平安宮を代表する、まさに唯一無二の存在！



▼屋根のココにのせていました。



マスコットキャラクター・ロゴ素材

●鬼瓦

遺跡名：平安宮豊楽殿

時代：平安時代前期

押しポイント：

・平安京式鬼瓦を代表とするものの一つ。豊楽院は平安京の公的な宴会の場で、豊楽殿はその中心建物で天皇が座する格の極めて高い建物。そこに葺かれた鬼瓦という点がポイント！



●緑釉軒瓦(いよくゆうのきがわら)

遺跡名：平安宮豊楽殿

時代：平安時代前期

押しポイント：

・緑色の釉薬が施された軒先や棟に用いた瓦。宮殿の中心的な建物に緑釉瓦を用いたのは日本では、平安宮が唯一！



●鬼瓦

遺跡名 : 平安宮

時代 : 平安時代

押しポイント:

・平安京式の鬼瓦。ほっぺたぷっくりなところが鬼にしては愛らしい。



●鬼瓦

遺跡名 : 鳥羽離宮金剛心院跡

時代 : 平安時代後期

押しポイント:

・平安時代前期の鬼瓦と比べると、鬼面の表現が簡素化されるが、その分ユーモラスな雰囲気。



マスコットキャラクター・ロゴ素材

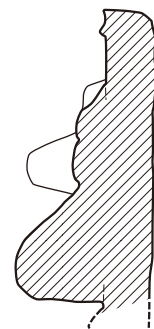
●鬼瓦

遺跡名 : 白河街区跡

時代 : 平安時代後期

推しポイント:

・飛び出した目玉がチャームポイント。目の縁取りは一見、宇宙人のように見えなくもない？



●鬼瓦

遺跡名 : 臨川寺旧境内

時代 : 室町時代

推しポイント:

・臨川寺は夢窓疎石を開山とする禅宗寺院。
鬼瓦は室町時代のもの。突出する角と牙が厳しい。



●輪宝文(りんぼうもん)鬼瓦

遺跡名 : 本能寺跡

時代 : 安土桃山時代

押しポイント:

・かの有名な織田信長が討たれた「本能寺の変」で被災した建物に葺かれていたと考えられる鬼瓦。額に輪宝を飾る。目玉がくり抜かれていて、光をあてるとキラッと光る★



●金箔瓦

遺跡名：伏見城・聚楽第

時代：安土桃山時代

推しポイント：

言わずと知れた黄金大好きな秀吉の城にふさわしい金箔瓦。

巴文が一般的ですが、桐文や扇に月丸文、鳥文など家紋を取り入れたと考えられるものなど、様々な文様があります。



桐文



五本骨扇に
月丸文



鳥文

マスコットキャラクター・ロゴ素材

●陰刻花文(いんこくかもん)の緑釉陶器(りよくゆうとうき)

遺跡名 : 平安京

時代 : 平安時代

押しポイント:

平安セレブ御用達の高級食器、なかでも模様つきは超レア！

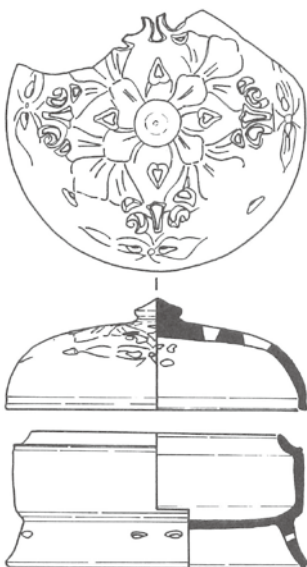
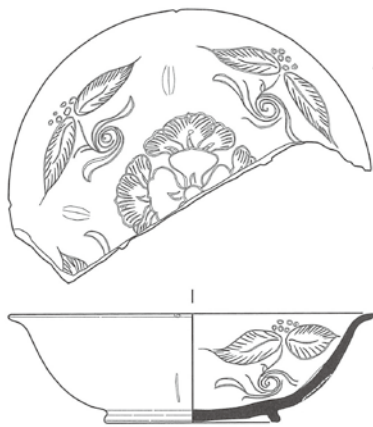
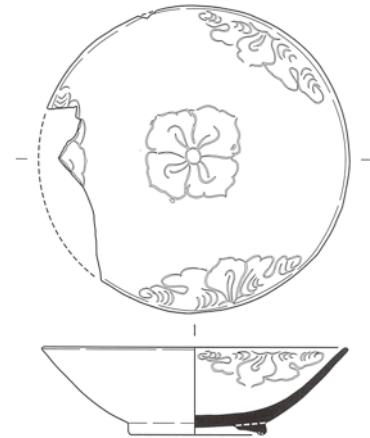
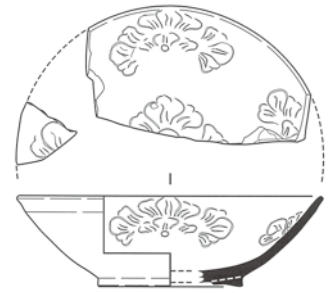
器の表面に文様を彫ってから、淡い緑色に焼き上げます。

花びらや葉の繊細なデザインにうっとり♡

(写真下段)

蓋付きの入れ物は香炉で、お香を焚く道具。

透かし孔のまわりに描かれた蝶の姿が、なんとも優雅な一品。



マスコットキャラクター・ロゴ素材

●織部焼(おりべやき)

遺跡名 : 三条せと物や町など

時代 : 安土桃山～江戸時代

押しポイント:

古田織部好みのひょうげた器たち。

何ともいえないゆがんだ形をはじめ、扇形・千鳥形など色んな形の器に、市女笠、吊るし柿、うり、ひょうたん、うさぎなどなどの文様が描かれたお洒落な茶陶。

ちなみに、うさぎはそれぞれ耳の長さや向き、動きもすべてちがうのです！みんなちがって、みんなかわいい。



吊るし柿▶



◀市女笠



鳥▶



◀鳥



うさぎ▶



◀うさぎ

●志野焼(しのやき)の水鳥水注(みず どいすいちゅう)

遺跡名 : 三条せと物や町

時代 : 安土桃山～江戸時代

押しポイント:

鳥の形をした唯一無二の水注。

尻尾が受け口になっており、くちばしから水を注ぎます！口をあけた水鳥の表情がゆるかわ～



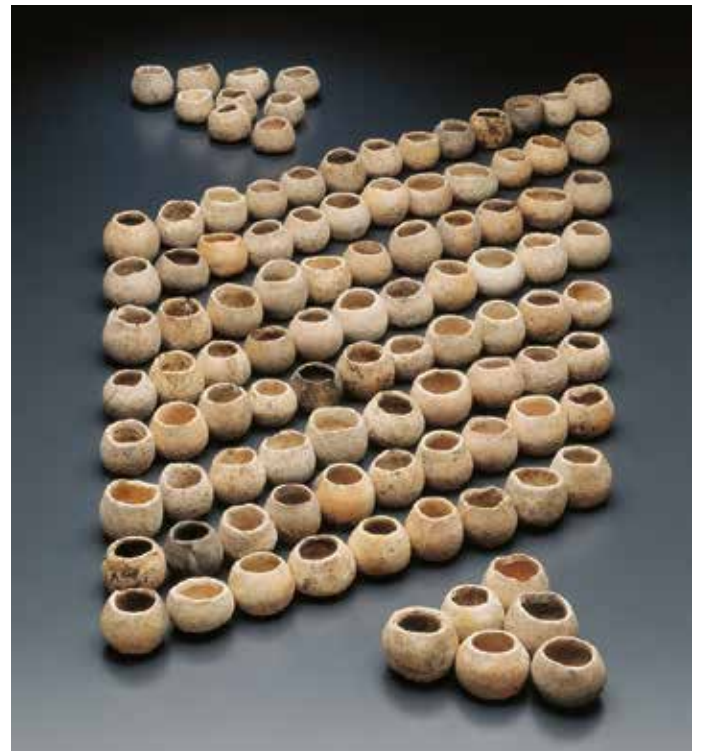
●つぼつぼ

遺跡名 : 京都市内各所

時代 : 安土桃山～江戸時代

押しポイント:

- ・縦横3～5cmの小さい土製小壺。
- ・江戸時代に伏見稲荷の初午祭りで“つぼつぼ”という名で売られ、稲荷山の土を入れて持ち帰り、田畑に埋めて豊穰を祈念したといわれている。
- ・茶の湯の懷石でも使われ、樂家で釉薬をかけて焼いたものが使われていた。



▲釉薬無し



▲釉薬あり(赤楽つぼつぼ)

マスコットキャラクター・ロゴ素材

●土馬(どば)

遺跡名 : 長岡京・平安京

時代 : 平安時代

押しポイント:

粘土で馬をかたどった遺物で、主に都でお祓いや祭祀のための道具として使われました。

三日月形の顔に、まん丸のお目目、ピンと上に向いた尻尾がかわいい♡



●キツネ土人形

遺跡名 : 京都市内全域

時代 : 江戸時代

押しポイント:

江戸時代の稲荷社に奉納されたキツネたち。

色は赤色や白色系があり、鍵や宝珠・巻物をくわえたキツネや、頭に宝珠をのせたキツネなど、個性豊かな子が勢揃い！



宝珠を頭にのせたキツネ▶



◀宝珠をくわえたキツネ

●伏見人形

遺跡名：法性寺跡（伏見稲荷大社と東福寺を結ぶ門前町の一角）

時代：江戸時代

押しポイント：

伏見人形は、伏見稲荷大社周辺でつくられてきた伝統的な土人形です。

江戸時代には、伏見稲荷大社と東福寺を結ぶ参道沿いに人形店が立ち並び、土産物を求める多くの人々でにぎわいました。

全国各地の土人形の元祖と考えられています。

京都へ行ったら、これ買いよし♪

（写真上段左端）

【蟹気楼】昔々、大きなハマグリがふか〜っと息を吐いたら、蟹気楼が現れたそう。目の前には不思議なお城、ちょっと遊んでいく…？



（左から順に）蟹気楼、大黒、猿、大黒のお面、神馬



（左から順に）小判、恵比寿、虚無僧、西行、ねずみ

マスコットキャラクター・ロゴ素材

●輪宝(いんぼう)・橛(けつ)

遺跡名 : 平安宮内裏承明門跡

時代 : 平安時代

押しポイント:

・天皇が居住する内裏の承明門(南門)の中心に埋められていた地鎮具。天皇の住まう土地と建物の安全を祈願した平安京において超重要な一品。写真上が輪宝で下が橛。輪宝を下に寝かせ、橛が輪宝中央に刺さり立った状態で出土した。



●孔雀文(くじゃくもん)金具

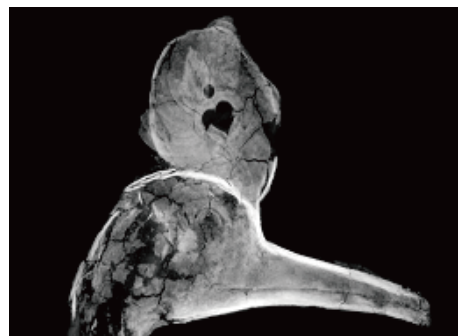
遺跡名 : 鳥羽離宮勝光明院跡

時代 : 平安時代

押しポイント:

・全身に鍍金が施されていた豪華絢爛な孔雀の金具。鳥羽上皇が建てた勝光明院の阿弥陀堂の須弥壇を飾っていたと考えられ、その煌びやかさを偲ばせる逸品。

・近年のレントゲン調査で見つかった頭の羽のハート形の透かしが愛らしい(右画像下)。



●鴛鴦文(おしどりもん)金具

遺跡名 : 鳥羽離宮金剛心院跡

時代 : 平安時代

押しポイント:

- ・対で向かい合う仲の良さそうな鴛鴦(おしどり)。その首には植物が巻かれ、尾は宝相華となって鳥と植物が組み合わさるデザインが良い。
- ・目の垂れ具合が何とも言えず絶妙。



●木製の人形(ひとがた)

遺跡名 : ①平安京 斎宮邸跡

: ②平安京 西市跡

時代 : 平安時代

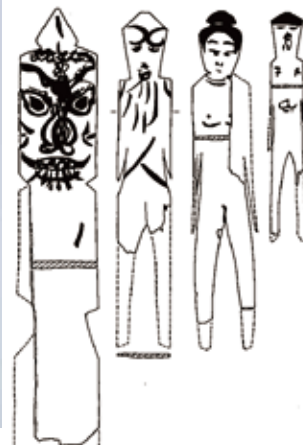
押しポイント:

- ・人の穢れや病などをこの形代に移して、水に流す祓や祭祀に使った。お雛様の原形ともいわれる。
- ・人物を描くことが多いが、鬼の様にみえるものもある(仮面?)。また、それぞれの顔の表現は使用者に似せているのか非常に個性的。

①



②



マスコットキャラクター・ロゴ素材

●四神(ししん)

遺跡名 : 平安京

時代 : 平安時代

推しポイント:

- ・四神とは、中国の神話による東西南北を司る聖獣。東の青龍は川・流水、西の白虎は大道、南の朱雀は池、北の玄武は山に対応する。
- ・平安京は、東に鴨川、西に山陰道、南に巨椋池、北に船岡山存在し、四神相応の地とされる。



●平安京の土層断面

遺跡名 : 平安京左京四条四坊二町

時代 : 平安時代～現代

推しポイント:

- ・発掘調査で掘削した場所の壁を剥ぎ取り復原した断面モデル。
- ・平安時代から中世・近世そして現代へと千年以上の地層の重なりがわかる。京都の歴史がつまった地層の剥ぎ取り断面。
- ・江戸時代には織田家や松平家の武家屋敷、明治に入ると小学校のグラウンドとなった場所のもの。

現代
近代
幕末から明治
幕末火災層
(蛤御門の変)
江戸後半
(松山藩邸の頃)
桃山～江戸前半
(織田信則邸の頃)
室町時代
平安後期～鎌倉
平安前期～中期
平安時代より古い地層

